

2023 Summer Internship

Marketing Cloud Part – Simulated Product Development Experience

2023年7月28日 株式会社ジーニー GENIEE SFA/CRM事業本部 プロダクト開発部 柴山 由宇、内藤 隼矢、浜村 正喜、藤田 恭輔



Introduction of Business

SFAとは

Introduction of Products

開発中の新機能について

Challenge to Intern

インターン生への挑戦状

私たちの事業部





毎年成長を遂げるマーケティングSaaS事業



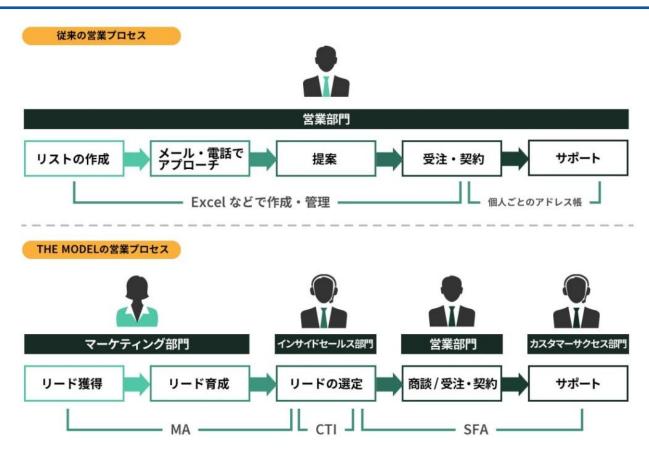




Introduction of Business SFA (SalesForce Automation) とは

営業活動の効率化を実践するビジネスモデル

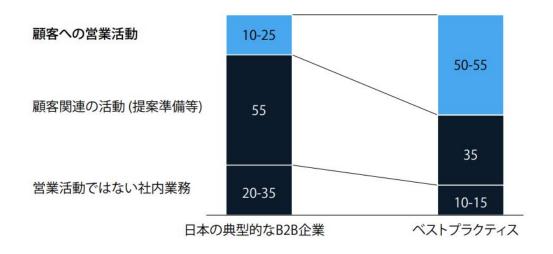






営業効率改善に取り組んでいる海外企業との比較





欧米は日本に比べて

2~5倍

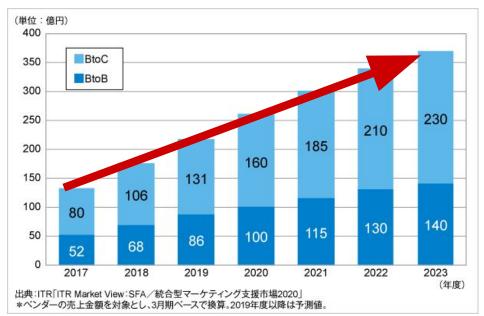
営業をしている

出典:マッキンゼー&カンパニー調べ「日本の営業生産性はなぜ低いのか」より引用

導入が急速に高まるSFA



出展:ミック経済研究所:クラウド型:RM市場の現状と展望



6年間で 需要は356%UP

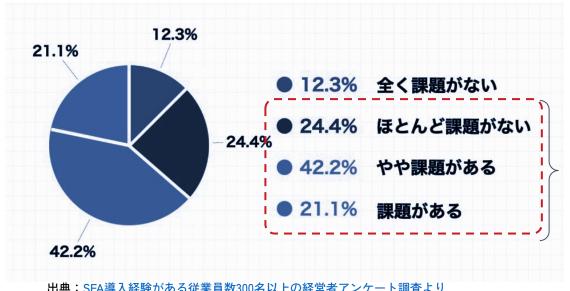
SFAが導入されることで企業の業績は飛躍的に向上する!

はずだった...



SFAを導入している企業の実態



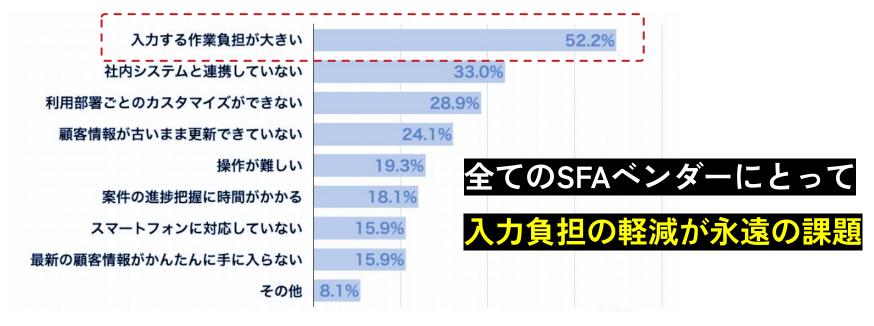


87.7%n SFAの活用に なんらか課題がある

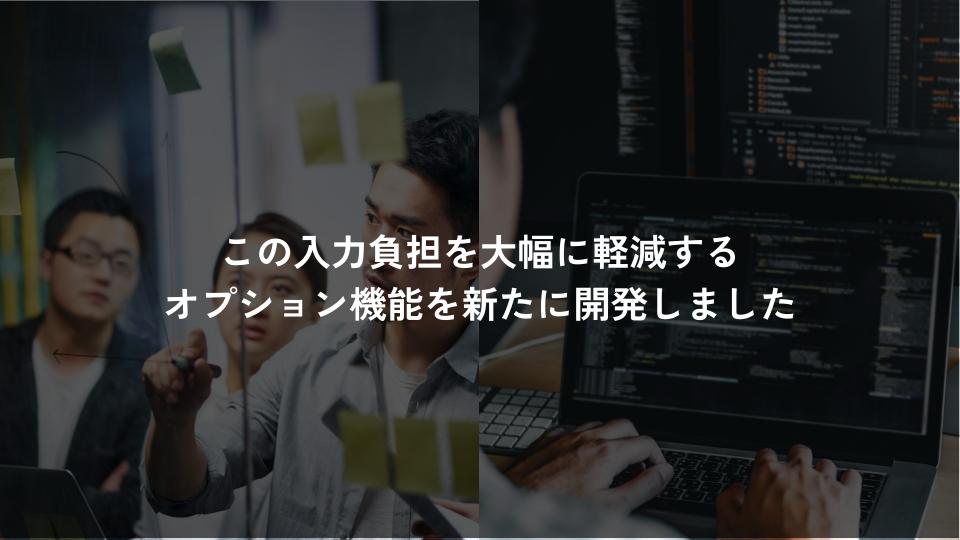
出典:SFA導入経験がある従業員数300名以上の経営者アンケート調査より

なぜ定着しない?使いこなせない??





出典:SFA導入経験がある従業員数300名以上の経営者アンケート調査より



一般的なSFAの活用の流れ



【現場担当者】									
顧客情報のインス	プット	担当者へ割り振り		初回接触		情報を更新		Nextアクション	
・WEBからの問い合れ ・展示会でのリード獲 ・紹介やアライアンス	得	・顧客の規模や業種 ・取扱商品/ニーズ ・検討フェーズ	・取扱商品/ニーズ ・電話		入 力	・やり取り内容/議事録 ・BANT情報 ・ニーズ情報	入力	・次回アポ設定 ・提案書/見積作成 ・タスクと期日設定 ・顧客への提案	
【管理者】									
報告が上がる	5	部門の取りまとめ		戦略分析		上層部への報告		個別マネジメント	
・やり取り内容/議事 ・BANT情報 ・ニーズ情報 ・見込売上	₽録 入 力	・売上高 ・商談数/受注率 ・リード数	入 力	・弱点の発見・具体的な打ち手	入力	・ダッシュボード作成 ・フィードバックの反映		・営業トークの強化 ・行動管理 ・メンタルマネジメント	
・行動計画									

半分以上が情報の整理やまとめ作業に時間を奪われている

Q.なぜSFAを導入しても"入力作業"に追われてしまうのか?

結論:今のSFA(SFA3.0)は アナリストだから

アナリストとは、分析家、または評論家のこと。

職務上、物事や事象に関する分析を行う人のことで、証券会社・シンクタンクにおいて業界分析・企業分析の仕事に従事する専門職などがイメージに近い。

分析したり整理したりはやりますよ

(情報を入力してくれたらね)



このスタンスを変えなくてはならない



Introduction of Products 開発中の新機能について

1. アプリMAP + ルート作成機能

訪問営業の生産性を最大化する豊富な機能

訪問営業の1日の動きを効率化し、顧客折衝時間を創出 フォローすべき顧客を漏らさずフォローし導入率を向上

訪問計画の作成



- ・投げ縄機能で1日の予定を簡易作成
- ・MAPと予定を1画面で表示し、画面 遷 移のわずらわしさを軽減



事前作成した計画を読み込みルート確認



交通状況を加味して移動時 間をリアルタイムに算出

訪問

顧客の情報をスムーズに確認



チェックイン機能を駆使した訪 問履歴の作成を実現

報告

位置情報を自動収集して 日報を自動登録入力項目を最低限に

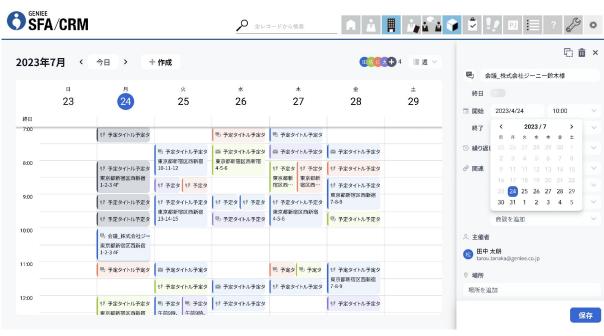


詳細報告は帰社後にまと めて一括報告



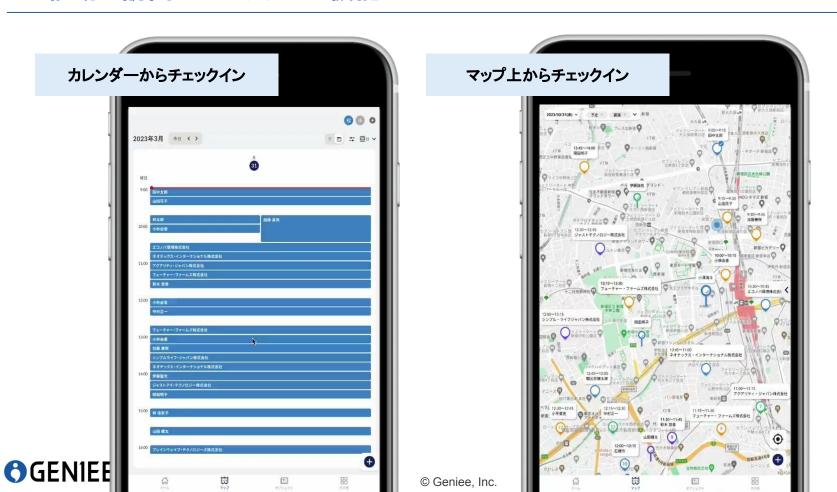
2. 日程調整機能







3. 移動/訪問-チェックイン機能





Challenge to Intern インターン生への挑戦状

ログイン: geniee / qwer2309



- VSCode 起動してもらう
- Github ログインしてもらう → 参加Project から飛んでもらう
 - calendar-day2
- Clone / Download してもらう
 - README にこの後の手順が書いてある

Application Modify Request



- みなさんは、開発中アプリケーションの改修担当にアサインされました。
- Product Manager からの要件定義に対して、実装を行なってください。
- 見積もり値には 20%のバッファが含まれています。
- 各課題に対して、エンジニアとしての提案をしてください。

Target Application



Calendar_app

- 機能: カレンダービューによるスケジュール管理機能

Version : 0.1.0

- コード保管場所: https://github.com/shoki-hamamura/intern_calendar/tree/main/





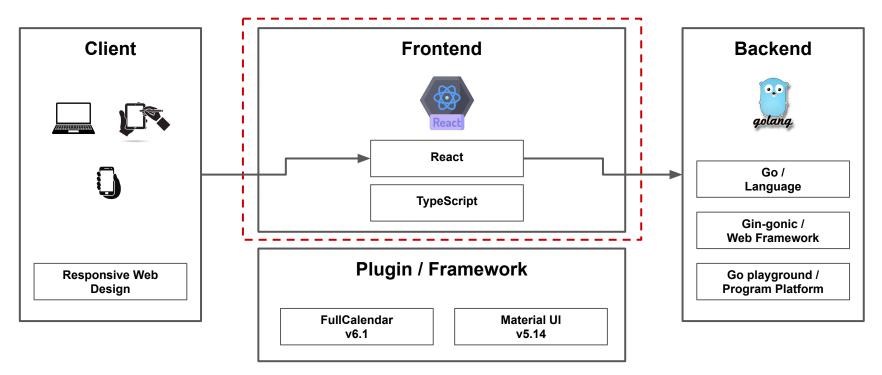
Technology List



- React
 - HTML / CSS
 - Typescript / Javascript
- IDE
 - Local Env. 当日 Install します
- Backend / DB
 - Golang / 無し
- API
 - Mockを用意しています。固定値が返却されます
 - ../api/events/:id/
- Plugin
 - 開発効率のために、Linter 等のToolをご活用ください

Architecture Diagram





How to Enjoy the Intern



- 開発環境を構築して、Laptopで実行しましょう。
- コードの構成 / 配置を把握しましょう。
- まずは改修案を考えましょう。
 - * 周りにいる社員を壁打ちにご活用ください。
- 纏まったら、実際に改修してみましょう。
 - * 改修が終わったら、周りにいる社員にレビューをしてもらおう

要件定義① 仕様追加



[課題]

- 分類ラベルが不足している。

[要件]

- 既存の分類ラベルに以下を追加する
 - 外出(顧客訪問)、会議(社内)、会議(社内)
 - 既存:仕事、プライベート、その他

[見積]

- 0.25時間



要件定義② UI調整



[課題]

- 日付けの「今日」を選択出来るボタンを矢印の間に置く

[要件]

- 現在の画面から、要件通りの画面に変更する

現在の画面: 〈 〉 今日

[見積]

- 0.25時間

要件定義③終日での予定追加機能の実装



[課題]

- 予定を追加ボタンから予定を作成した際に、終日として登録できるようにする

[要件]

- 終日かどうかを切り替えるボタンを実装し、ボタンに対応した処理を追加する
 - 終日の場合は時刻を入力する必要がないため時刻の入力欄をなくす

[見積]

- 1.0時間



要件定義④ 予定のタイトルバリデーション



[課題]

- タイトルの入力値が空であれば、フロントでエラー文を表示する

[要件]

- 保存ボタンを押した時に予定タイトルが入力されていないとエラー
- 保存ボタンを押した時に保存処理が行われない

[見積]

- 0.5時間

タイトル*

タイトルを入力してください

要件定義⑤予定の時刻バリデーション



「課題)

終了日時が開始日時よりも先の場合、フロントでエラー文を表示する

[要件]

要件定義④に加えて保存する予定の開始時刻と終了時刻に整合性がない場合はエラー

[見積]

0.5時間



終了日時は開始日時より後にしてください

要件定義⑥ 他の人の予定を入れる



[課題]

- 会議に一緒に参加する人を登録する

[要件]

名前一覧(Backend API Listを使用する想定)を取得し、アップデートする際に、一緒に会議に入る人の名前をアップデートする。

[見積]

- 1.5時間



Q & A



問題の解説

GENIEE

ご参加頂き、ありがとうございました